

# 各会議等の実施状況報告について

提出日

担当課

図書館

会議名称 第3回湖西市子ども読書活動推進計画策定委員会(書面開催)

## 会議内容

### 1 協議事項

#### (1) 第4次計画の具体的な取り組みについて

推進項目の確認、推進目標の確認、その他全体を通じた質問・意見等

#### 質問・意見

委員 「家読」の試みはよいと思う。中学生を見ていると1人でスマホやゲームの画面に夢中になっている子が増えていく傾向が強くなっている。「本でしか味わえない世界観や楽しさ」を語っていただく機会や場があるとよい。

事務局 家庭で本と触れ合う環境づくりを啓発し、学校では読み聞かせ、ブックトークなど読書の楽しさを知る機会を増やしていけるよう働きかける。

委員 「家読」のところ、最後の一文「心の安定、成長が期待されます。」と付け加えたらどうか。

事務局 修正する。

委員 「家読」とてもよい。我が家は成長と共に、読書よりゆっくり話す時間が増えている。それもとても大切な時間だが、本を読む日、時間を大切にしたい。読み聞かせも続けていきたい。

委員 「家読」について、家庭での読書の時間は心が通い合うもの＝明るいあたたかさのあるイメージが伝わってくる。

委員 読み聞かせを、様々な方面から推進していく考えが、この計画から伝わってくる。家庭や園、学校など様々な機会を作って読書活動のアプローチをすることで読書への意識を持ち続けることができると思う。大人も子どもも、本を読むことで心が和む。子どもにとってはうれしい幸せな時間となる。何かを知りたい時、調べたい時に頼りになるのは図書館だと思う。

委員 推進目標「おはなし会の参加人数」の各種行事を含むとはどういうことか、また人数の根拠は何か。

事務局 参加人数は、定例的なおはなし会のほか、夜のおはなし会など年間イベントの人数を含める。令和6年度実績を根拠としている。

委員 外国籍の親子にブックスタートパックが確実に届くようにしてほしい。静岡県が12月を「多文化共生月間」と位置づけている。本の展示やイベントで外国人の来館を促したらどうか。

事務局 ブックスタートの通知の工夫、イベントを検討する。

委員 図書館に足を運んでもらうための、具体的な対策があっても良いのでは。

事務局 具体的な対策としては、ウェブサイトやSNSを活用し、イベントや読書に関する情報発信をして、啓発活動を強化していく。

#### (2) その他

パブリックコメントの実施 1月予定

# 各会議等の実施状況報告について

提出日

担当課

図書館

## 4. 読書活動推進計画策定委員会(第1回開催)

事務局 「5 図書館における子ども読書活動の推進」について  
図書館離れが進んでいるため、SNS等でイベント(おはなし会等)の周知を強化したい。またブックスタートパック配付率80%の達成を目指す。

委員 湖西市のLINEで、毎週のように図書館の情報が配信されており、図書館の読書活動の工夫や発信力アップを感じている。まだLINE登録していないという方へは啓発も必要では。  
子どもたちにとって、先生の存在は大きく先生の言葉はよく響く。子どもたちへの声かけを先生方に協力してもらうことも1つの方法では。電子機器から離れた時間を作り、本を読むことで心のゆとり、癒しをイメージして伝えていく方法を工夫していけるとよい。

1

委員 第4回  
書

第3回策定委員会で原案の確認を行う。

質問・意見

「家読」の試みはよいと思う。中学生を見ていると1人でスマホやゲームの画面に夢中になっている

委員

事務局 家

委員 「修

委員 「家読」とてもよい。我が家は成長と共に、読書よりゆっくり話す時間が増えている。それもとても大切

委員

読み聞かせを、様々な方面から推進していく考えが、この計画から伝わってくる。家庭や園、学校な

委員

委員 推  
進  
目

参加人数は、定例的なおはなし会のほか、夜のおはなし会など年間イベントの人数を含める。令和

委員 外国籍の親子にブックスタートパックが確実に届くようにしてほしい。静岡県が12月を「多文化共生」

事務局 ブックスタートの通知の工夫、イベントを検討する。

委員 図書館に足を運んでもらうための、具体的な対策があっても良いのでは。

事務局 具  
体  
的

そ 図

パブリックコメントの実施 1月予定

ど様々な機会を作って読書活動のアプローチをすることで読書への意識を持ち続けることができると思う。大人も子と

子ども、本を読むことで心が和む。子どもにとってはうれしい幸せな時間となる。何かを知りたい時、調べたい時

に頼りになるのは図書館だと思う。

1 協議事項  
 第4次計画の具体的な取り組みについて  
 推進項目の確認、推進目標の確認、その他全体を通じた質問・意見  
 質問・意見

委員	「家読」の試みはよい
事務局	家庭で本と触れ合う場
委員	「家読」のところ、最後修正する。
委員	「家読」とてもよい。我
委員	「家読」について、家庭
委員	読み聞かせを、様々な
委員	推進目標 「おはなし 会の参加  参加人数は、定例的
委員	外国籍の親子にブック
事務局	ブックスタートの通知
委員	図書館に足を運んで
事務局	具体的な 対策とし ては

-2 その他  
 パブリックコメントの実施 1月予定

3 市子ども読書活動推進計画策定委員会（書面開催）

意見等

と思う。中学生を見ていると1人でスマホやゲームの画面に夢中になっている子が増えていく傾向が

環境づくりを啓発し、学校では読み聞かせ、ブックトークなど読書の楽しさを知る機会を増やしてい

の一文「心の安定、成長が期待されます。」と付け加えたらどうか。

が家は成長と共に、読書よりゆっくり話す時間が増えている。それもとても大切な時間だが、本を読

経での読書の時間は心が通い合うもの＝明るいあたたかさのあるイメージが伝わってくる。

な方面から推進していく考えが、この計画から伝わってくる。家庭や園、学校など様々な機会を作っ

なおはなし会のほか、夜のおはなし会など年間イベントの人数を含める。令和6年度実績を根拠とし

クスタートパックが確実に届くようにしてほしい。静岡県が12月を「多文化共生月間」と位置づけてい

の工夫、イベントを検討する。

もらうための、具体的な対策があっても良いのでは。

が強くなっている。「本でしか味わえない世界観や楽しさ」を語っていただく機会や場があるとよい。

けるよう働きかける。

読む日、時間を大切にしたい。読み聞かせも続けていきたい。

て読書活動のアプローチをすることで読書への意識を持ち続けることができると思う。大人も子ども

している。

いる。本の展示やイベントで外国人の来館を促したらどうか。

も、本を読むことで心が和む。子どもにとってはうれしい幸せな時間となる。何かを知りたい時、調

べたい時に頼りになるのは図書館だと思う。